



SANKO GOSEI

第87期 中間報告書

2019年6月1日 ▶ 2019年11月30日

三光合成株式会社

証券コード 7888

■ 株主の皆様へ

平素より、株主の皆様には格別のご支援、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、グローバル経済の後退懸念や消費増税の影響もあり、弱含みで推移いたしました。一方、世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速等、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

この様な状況のもと、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、付加価値の高い製品の受注と生産体制の整備を強化し、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は28,876百万円（前年同期比4.1%増）となり、利益面におきましては、営業利益は640百万円（前年同期比45.8%減）、経常利益は351百万円（前年同期比66.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は249百万円（前年同期比66.5%減）となりました。

財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、51,041百万円（前連結会計年度末比2,923百万円増）となりました。これは、受取手形及び売掛金が708百万円並びに有形固定資産が1,828百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、30,954百万円（前連結会計年度末比2,822百万円増）となりました。これは、支払手形及び買掛金が1,109百万円、長期借入金が824百万円、リース債務が1,251百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、20,086百万円（前連結会計年度末比100百万円増）となりました。これは、為替換算調整勘定が110百万円増加したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は6,354百万円となり、前連結会計年度末より704百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は1,261百万円（前年同期比3.7%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益306百万円及び減価償却費1,469百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,805百万円（前年同期比14.5%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,714百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は241百万円（前年同期は1,750百万円の獲得）となりました。これは主に長期借入金の借入による収入2,231百万円、長期借入金の返済による支出1,408百万円によるものであります。

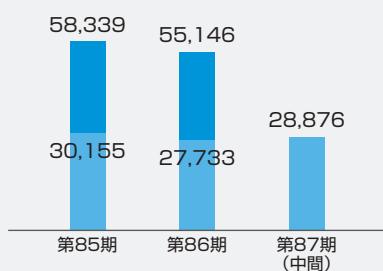
今後とも株主様におかれましては格段のご支援を賜りますよう、重ねてお願いを申し上げます。

代表取締役社長 **黒田 健宗**

決算ハイライト

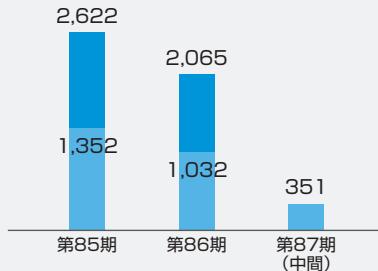
売上高

■ 通期 ■ 中間 (単位: 百万円)



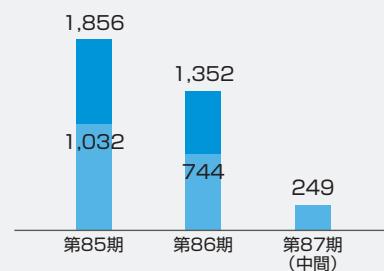
経常利益

■ 通期 ■ 中間 (単位: 百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

■ 通期 ■ 中間 (単位: 百万円)



■ 事業概況

日本

車両用内外装部品は減収となりましたが、情報・通信機器部品及び金型は増収となり、売上高は12,636百万円（前年同期比1.7%増）、セグメント利益は584百万円（前年同期比28.5%減）となりました。

欧州

金型は微増で推移しましたが、車両用内外装部品の減収により、売上高は3,310百万円（前年同期比12.4%減）、セグメント利益は255百万円（前年同期比26.1%減）となりました。

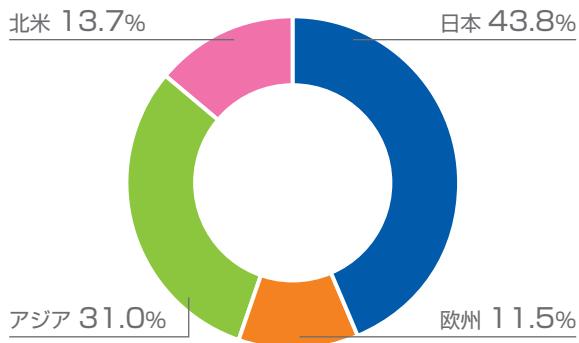
アジア

金型は増収となりましたが、タイ及びインドネシアでの車両用内外装部品の減収もあり、売上高は8,968百万円（前年同期比1.3%増）となり、セグメント利益は176百万円（前年同期比50.1%減）となりました。

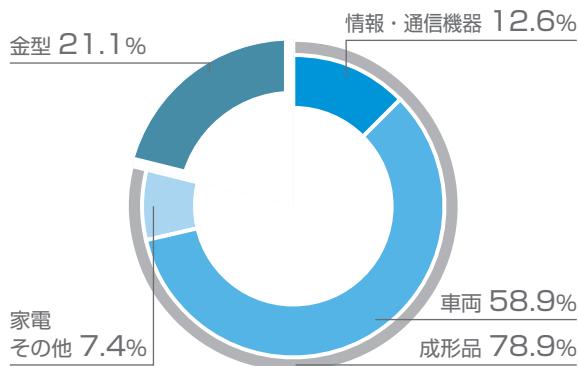
北米

車両用内外装部品及び金型の受注増加により売上高は3,961百万円（前年同期比48.4%増）となりましたが、新製品の立上げ準備費用の増加による影響もあり、セグメント損失は13百万円（前年同期はセグメント利益18百万円）となりました。

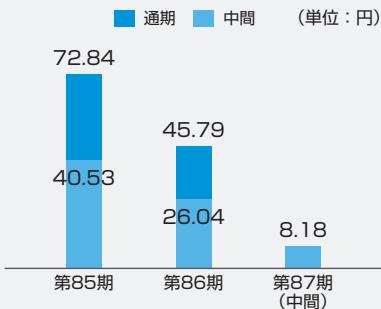
地域別売上高構成比



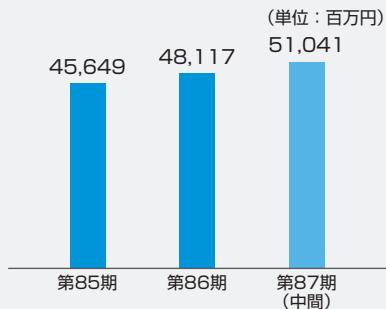
事業部門別売上高構成比



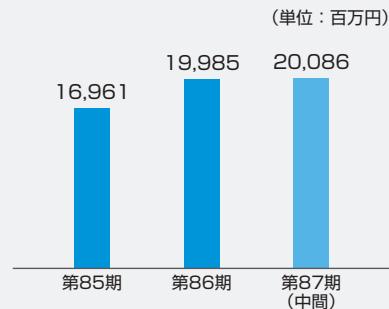
1株当たり四半期(当期)純利益



総資産



純資産



■ 会社概要 / 役員 / 株式の状況

▶ 会社概要

商号	三光合成株式会社
本社	富山県南砺市土生新1200番地 TEL 0763-52-1000
設立	1944年 9月18日
資本金	4,008百万円
事業内容	1. 合成樹脂成形品の製造並びに販売 2. 機械、電気部品の製造及び組立加工 3. 合成樹脂成形用金型の設計、製造並びに販売 4. 工業製品のデザイン、設計、試作並びに販売 5. 工業用ロボット、各種機械器具の自動制御装置の設計、製造並びに販売 6. 前各号に附帯関連する一切の事業
ホームページ	http://www.sankogosei.co.jp/

▶ 役員 (2019年11月30日現在)

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	黒田 健 宗	
取締役	柴田 達 夫	クリエイティブビジネスユニット長兼営業部門長
取締役	満 嶋 敏 雄	全社技術統括、次世代技術部長兼 T&Eビジネスユニット長 エスパンス(株)代表取締役会長兼社長
取締役	芹 川 明	管理部門長 エスパンス(株)監査役
取締役	久住 アーメン	オート内外装ビジネスユニット長
取締役	中 村 康 二	三甲(株)監査役
取締役	繁 澤 宏 明	
常勤監査役	鷲 塚 修	
監査役	吉 田 裕 敏	弁護士
監査役	今 村 修	
監査役	磯 林 恵 介	税理士

▶ 株式の状況 (2019年11月30日現在)

① 発行可能株式総数	43,200,000株
② 発行済株式の総数	30,688,569株
③ 株主数	5,671名

▶ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
双葉電子工業株式会社	4,508	14.8
有限会社ビー・ケー・ファイナンス	2,088	6.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,606	5.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	894	2.9
東レ株式会社	782	2.6
株式会社ALPINECAP	780	2.6
松村昌彦	573	1.9
梅崎興生	522	1.7
INTERACTIVE BROKERS LLC	474	1.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	461	1.5

(注) 持株比率は自己株式(204,637株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	8月
基準日	定時株主総会 5月31日 期末配当 5月31日 中間配当 11月30日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、右記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

特別口座について 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告により当社のホームページ(<http://www.sankogosei.co.jp/>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。